

中野市社会教育委員会 研修

研究テーマ

「ひきこもりとなり社会参加が出来なくなる前の段階で、社会教育委員としてかかわれること」

特定非営利活動法人ぱーむぼいすの
活動について

事業概要

- 〒389-2234
- 飯山市大字木島974-1
TEL:080-1336-6243
- 不登校や引きこもりに対する支援機関が少ない地域において、専門家、住民、行政、学校との連携を拡大し、当事者および保護者への支援体制の整備を進めています。
- コンセプト...ボイスをパームにのせる →
具体的な形を作る

事業内容

- 相談事業 無料 080-1336-6243
- 小中学生への学習支援(個別・家庭訪問他)
- 居場所支援 「地域探検隊」(土曜日) 中学生
- 高校卒業資格取得支援 「バンブーアカデミー」
(広域通信制高校との教育提携) 高校生
北信キャンパス(中野市)
飯山学習センター
須坂学習キャンパス
- 就労準備支援「ほっぷ・ステップ JOB college」
高校以上

抱えていた課題

- 不登校やひきこもりの問題に対して、都市周辺地域に比べ、中山間地域では**支援機関が少ない**。
 - 当事者も保護者も**孤立しがち**となる
 - 居場所がない
 - **社会との接点**や**社会的自立**に向けた足がかりとなる機会に乏しい
- すると→
- 当事者の絶対数が少ないがために、民間団体による支援事業もなかなか成立しにくい状況

学習支援事業

- 毎日夕方から夜(月から土曜日)
- 小学生、中学生
- 個別支援
- 飯山教室、中野教室、野沢温泉教室、
家庭訪問
- 1時間
- 家庭学習の支援

最近の学習支援

- 学校を休んでいる小中学生の学習支援
- 昼間
- 場所... 野沢温泉村**公民館**相談室
木島平村の地域づくりのNPO法人が
空き店舗をリノベーションしたサロン
法人の持つ教室
(中野西条・飯山木島)

課題解決のためにやりたかったこと

- 人が集まる場所をつくる
 - 対象者の居場所として、支援者も集まる、形のある目に見える場所をつくりたい。
 - 集団の中で活動することで自信を持ってもらう
 - ひきこもりがちな児童・生徒も、自己肯定感や自己有用感、自信を重ねられる機会を提供したい。
- 保護者がいつでも相談できる場所をつくる
 - 悩みを共有できたり、経験者の話を聞けることで安心感が持てるような相談体制を敷きたい。
 - 保護者の不安が子どもに向かってしまう硬直的な関係の改善。

相談支援事業

- 当事者や保護者などへの相談支援
- 孤立させない
- 学校との連絡・調整 支援会議

高校卒業資格取得支援事業

(広域通信制高校のサポート校)「バンブーアカデミー」

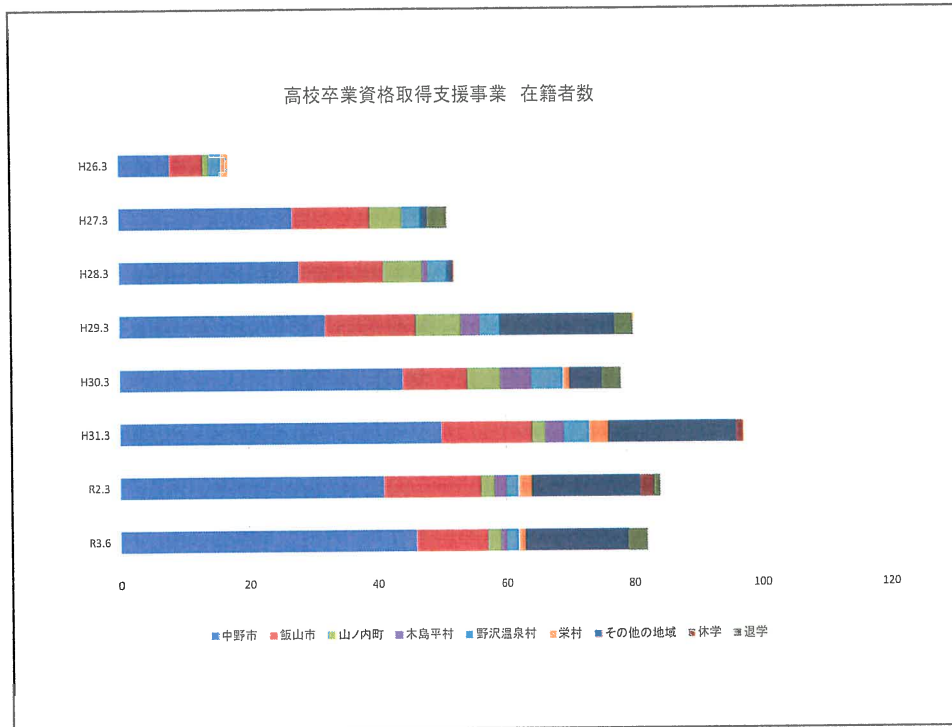
○高校卒業資格取得支援

(通信制高校生への学習支援、生活指導、進路指導)

- ・中学校や高校生活で生きづらさを感じていた若者に対する社会的自立を目指した支援活動
- ・午前 学習支援
- ・昼食づくり
- ・午後 農作業、ボランティア活動、総合学習
体育(水曜日)
- ・中野市 須坂市 須坂市など教室ごとのカリキュラム

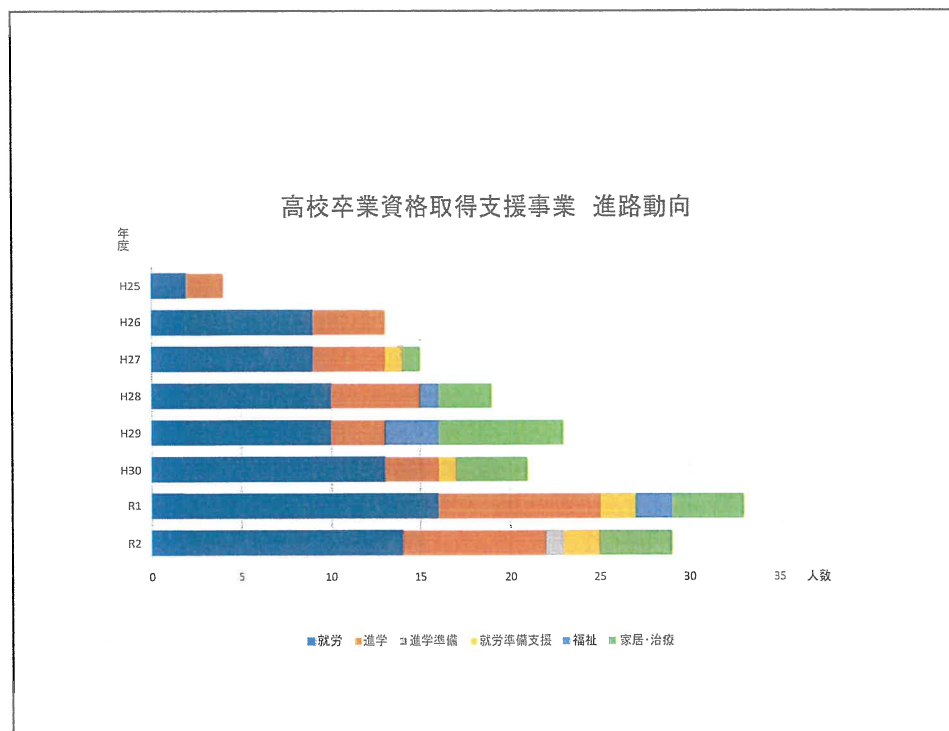
高校卒業資格取得支援事業利用者数 2021

生徒数	R3.6	R2.3	H31.3	H30.3	H29.3	H28.3	H27.3	H26.3
中野市	46	41	50	44	32	28	27	8
飯山市	11	15	14	10	14	13	12	5
山ノ内町	2	2	2	5	7	6	5	1
木島平村	1	2	3	5	3	1	0	0
野沢温泉村	2	2	4	5	3	3	3	2
栄村	1	2	3	1	0	0	0	1
その他の地域	16	17	20	5	18	1	1	0
休学		2	1	0	0	0	0	0
退学	3	1	0	3	3	0	3	0
全学年	82	84	97	78	80	52	51	17



進路動向

年度	就労	進学	進学準備	就労準備支援	福祉	家居・治療	全体
R2	14	8	1	2	0	4	29
R1	16	9		2	2	4	33
H30	13	3		1	0	4	21
H29	10	3		0	3	7	23
H28	10	5		0	1	3	19
H27	9	4		1	0	1	15
H26	9	4		0	0	0	13
H25	2	2		0	0	0	4



就労準備支援事業

「ほっぷ・ステップJOBcollege」 高校以上
働く力をつける場所

- ・通所 非通所 短期 各プログラム
企業から**実習用教材**を提供してもらう
- ・所内実習から企業実習 **アルバイト** パートなど
- ・40000円を3か月稼いだら卒業

ジョブカレッジの課題

- 社会につながる仕事の開拓。
- 実習・採用とチャンスを与えてくれる企業の開拓。
- 無理なく通える範囲にある場所。
→ **ジョブカレ中野オープン** 平成2年10月
協力 長野県建設部 中野市福祉課

大切にしていること

- 安全 **生命的に危害が与えられない**
- 安心 **安全状態が継続していく見通し**
- 所属 **一緒にいたい**
- 承認 **認められたい**
- 自己実現 ~したい こうなりたい

居場所にひきこもらないために

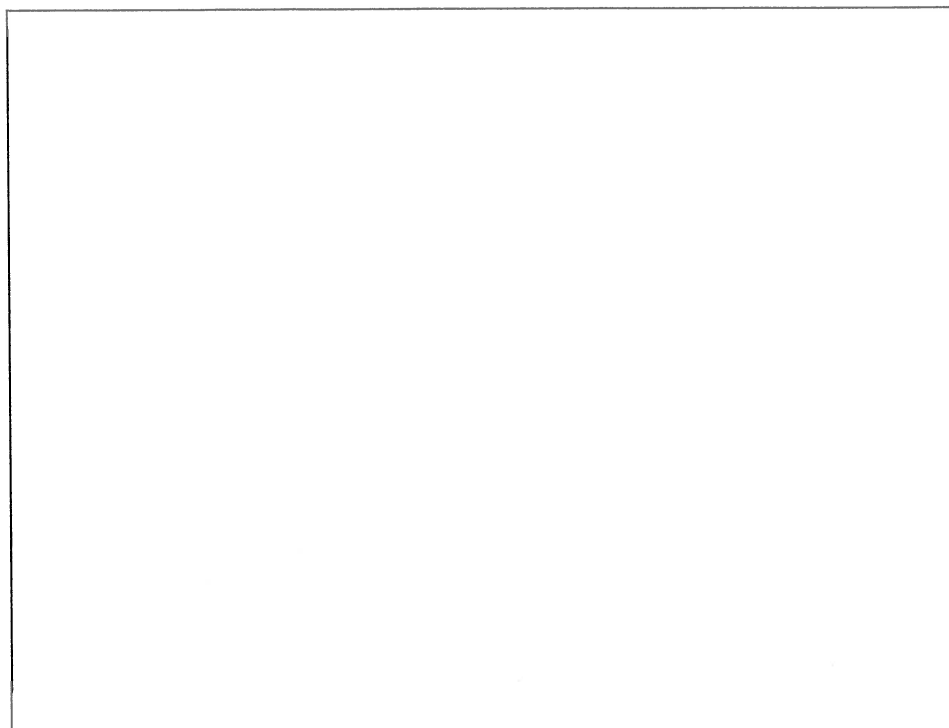
- **社会と少しずつつながる** 学びの場を作る
 - 自己肯定感や自己効力感の獲得
 - **新しい自分の発見や人に対する新しい見方の獲得**
- 自己実現(就労など)に向けて学ぶ場を作る
 - **体験学習** 職業体験
 - アルバイト、インターンなど
 - 支えられながら自信を持ったり、**なりたい自分**を見つけていく経験の積み重ね

協 力(順不同)

- 地域の皆さん
- NTTドコモ 相談体制づくり 広報
- 日本たばこ産業株式会社
子どもの居場所 母親の居場所 社会とのつながり「ひろまち」
- ろうきん 学ぶ場所整備
- 日本郵便 学ぶ場所整備
- 長野県「困難を有する子ども・若者の専門的な自立支援の場応援事業」
- 木島平村「不登校児童・生徒支援事業」
- 中野市「生活困窮者自立支援事業 学習支援 就労準備支援」
- 飯山市「生活困窮者自立支援事業 学習支援」
- 株式会社竹内製作所(坂城町)
- 長野電材株式会社(飯山市)
- 有限会社北信樹脂工業(中野市)
- 株式会社ムカイ
- 株式会社オート(長野市豊野)
- 長野県北信地域振興局「地域発元気づくり支援金事業」

問題

- 破綻する 8050
事件が起こる 7040
打つ手が少なくなる6030
兆しが見える 5020
10代でいかにキャッチして支援をスタートするか。
- 相談先は増えたが、相談の先の具体的支援がない。
- 行く場所、用事がない。



「社会教育」との接点

- 社会教育とは、「**学校の教育課程として行われる教育活動を除き**、主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動(体育及びレクリエーションの活動を含む。)」(社会教育法第2条)を指し、教育活動の一つとして捉えられます。
- これに対して、「**生涯学習**」は、学習者の視点から捉えたもので、社会教育における学習のほか、学校教育や家庭教育における学習、組織的に行わない個人的な学習も含む点で、社会教育より広い活動を対象とする概念です。
- 社会教育は、学校教育と異なり、**人々の学習ニーズに即した幅広い学習内容をもっており**、「**個人の要望や社会の要請にこたえ**」、「**国及び地方公共団体によって奨励されなければならない**」(教育基本法第12条第1項)とされています。

(社会教育の定義)

第二条 この法律において「社会教育」とは、学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)又は就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律(平成十八年法律第七十七号)に基づき、**学校の教育課程として行われる教育活動を除き、主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動(体育及びレクリエーションの活動を含む。)**をいう。

(社会教育委員の職務)

第十七条 社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。

- 一 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- 二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
- 三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。
 - 2 社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。
 - 3 市町村の社会教育委員は、当該市町村の教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与えることができる。

三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

2 社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して**社会教育に関し意見を述べる**ことができる。

3 市町村の社会教育委員は、当該市町村の教育委員会から委嘱を受けた**青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与える**ことができる。

県内他地域の学習支援の様子

- **公民館内に中間教室**スペースを設置

調理実習、学習支援、地域の活動へのボランティア活動、体験学習...

そこに集まってくる**地域の方々と一緒に**活動したり学習したりする様子

・地域の**お寺**や**空き家**や**サロン**などで学習支援、体験学習。**(第三の居場所)**

ぱーむぼいす小中高校生の学習支援から

- 公民館の相談室で学習支援
- 地域の人に教えてもらってドジョウ取りのわな作り。毎週ドジョウ取り面白がって集まる地域の皆さん
- 地域のサロンで学習、ネギ掘りの手伝い
- 村の図書館の蔵書整理のボランティア活動
- 村の図書館で読書
- 地域の方による読み聞かせ
- 市の体育館で体育活動
- 工作活動(ゴムでつぼう、紙飛行機、土笛など)
- 豆の出張刈り取り、脱穀活動
- 描いたイラストを飾ってくれる場所 コメントしてくれる人
- デイキャンプ(買い物からお昼づくり)
- 鹿革研究に集まる人たち
- 井戸掘りに集まる人たち
- 柿渋づくりに協力してくれる人たち
- 盆栽を一緒にやってくれる地域の方
- サワガニとり情報を教えてくれる近所の人

などなど

必要なもの

- 通える範囲にあり、地域の人とつながれる距離にある場所
- 一緒に活動してくれたり、誘ってくれる地域の人
- 人材や場所、活動の情報
- お金(中間教室なら教育委員会...)

NPO法人ぱーむぼいす 2020年度年次報告

学校生活や社会生活に不安感を持っていたり、ひきこもりがちな青少年と保護者の方へ

皆さまにご協力いただき昨年度もさまざまな活動ができました。
感謝の意を込め、ここにご報告申し上げます。(2021年5月)

目次

◎理事長あいさつ	1
◎各事業部活動報告	
相談事業	1
高卒資格取得支援	3
就労準備支援	4
学習支援・居場所支援	6
◎振り返りと今後の重点	7

ぱーむぼいす関連施設

法人本部（事務局）	〒389-2234	飯山市大字木島字向田974-1	電話・FAX 0269-67-0415
北信キャンパス	〒383-0042	中野市西条836-2	電話・FAX 0269-38-0183
須坂キャンパス	〒382-0003	須坂市旭ヶ丘6-42	電話・FAX 026-285-0540
飯山学習センター	〒389-2234	飯山市大字木島字向田978-1	電話・FAX 0269-67-0415
ジョブカレ飯山	〒389-2234	飯山市大字木島974-1	電話・FAX 0269-67-0415
ジョブカレ中野	〒383-0042	中野市中央1-4-19 長野県中野庁舎1階	電話 0269-38-1155 FAX 0269-38-1156
学習支援 飯山教室	〒389-2234	飯山市木島字向田978-1	
西条教室	〒383-0042	中野市西条836-2	
木島平教室	〒389-2301	下高井郡木島平村穂高3108-2	

ホームページ

<https://palmvoice.jimdo.com/>



ブログ 「ぱーむぼいす活動報告」

<https://palmvoice.exblog.jp/>



賛助会員と寄付を募集しています！

法人の活動に賛同していただける方はご協力
よろしくお願いいたします。

賛助会員 会費 年8,000円

寄付 一口 1,000円（何口でもOK）

振込先

ゆうちょ銀行

〇五九 当座 0048919

NPO法人ぱーむぼいす



理事長あいさつ

日頃より当法人の活動にご理解とご支援を賜りありがとうございます。おかげさまで昨年度も若者が自立に向けてまた一步踏み出していました。

不登校やひきこもりの状態にある子どもや若者に対しては、その認知や支援策が必要であるとの認識が高まっていることを昨年は強く感じました。国でもその必要性については強く認識している様子です。

これも自分事として支援して下さった地域の支援者や企業の皆様、市町村や県などの関係機関の皆様のアクションのおかげだと、あらためて感謝しております。皆様の思いや取り組みを前に、子どもや若者たちに向き合っていくことへの思いをあらたにしました。

最近、バンブーアカデミーなどの利用者数は

若干減る傾向にあります。これは学校をはじめ、地域に多様な支援機関、居場所ができたことの表れだと思っています。その多様な選択肢の中から選んでもらうためにも、責任を持った支援が提供できるよう、より一層頑張っていきたいと思っております。

個々に抱える課題は多様で、しかも重層的なケースが増えてきました。また、課題の深刻さも増していると感じています。自分たちが経験したことのないケースに向かいながらの日々です。

より広く、より多くの皆様のお知恵とお力をお借りし、この困難を乗り越えたいと思っております。今後もより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(理事長 池田 剛)



各事業部活動報告

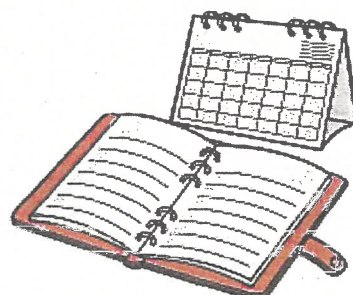
相談事業

令和2年度は相談事業の見直しで、相談曜日と時間を決めてスタートしました。しかし、十分にその趣旨が伝えられず、結局は学校等からの要望にお応えする形で相談をしてきました。働き方改革は大切にしながらも、学校や保護者、地域の要望に応えることも大切なことだと感じた一年でした。

そこで、今年度は今までの経験から、相談の曜日や時刻を改定させていただきました。詳しくは別紙パンフレットで確認ください。早く相談に繋がることで、私たちの資源を有効に活用できますことを願っています。今後とも関係機関の皆様にはご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

相談件数・出席会議数

相談件数	139
関係機関を交えた支援会議	54
学校での会議	85
まいさぼ会議	18
(まいさぼ中野 8 まいさぼ飯山 10)	



相談現場から

1. 進路選択の多様性

不登校が続き、学習への抵抗感が強くなっている子どもたちは、学ぶことへの拒否が強くなります。昨年度も「学びたくない」という意思から中学卒業後にジョブカレに繋がったケースがあります。中学卒業後に就職に結びつく程の体力や気力がある場合は、社会に繋がるでしょう。がしかし、歩みを止めていた子どもには体力もなく、また経験値も少ない場合が多く見られます。時間をかけても不安を取り除きながら働く練習を積み上げていくことで、社会へと繋がっていくことができます。今年度もひとり、中学卒業後にジョブカレに繋がった生徒がいます。進路の選択肢の一つに入れていただくことで安心する生徒もいると思います。

2. 進路情報の必要性

多くの子どもたちが人生において初めての進路決定をする中学生の時期に、学校へと足が向かない生徒たちは、インターネットで様々な情報を得ているかもしれません。学校へ足が向かない生徒にとって、高校進学イメージは難しいことです。そんな生徒たちのために、県では「不登校等の生徒のための高校進学説明会」を11月に開催します。県立・私立・通信等多くの高校が参加して行われます。高校進学説明会へは中学1・2年の時に参加してほしいと伝えています。そこで直接高校の先生から話を聞いたり、資料を見たりする中で、自分に合った進学の道もあることを知ります。しかし令和2年度はコロナ禍のため、規模を縮

小し中学3年生のみを対象に行われました。そのため長野市のいくつかの中学校は独自に進学説明会を3月に開催したと聞きました。できるだけ早く情報を伝えていきたいという願いからでしょう。

早めに正しい情報を伝えていくことは、不安を少し軽減できたり、これからの学校生活に目標が持てたりします。早い時期から相談に繋がると対応できるが増えます。支援学級や不登校の生徒だけでなく、多くの生徒にいろいろな選択肢があることを早い時期から伝えていかれるといいと思います。年度末の相談は中学2年生の保護者が多く、早めに繋がってきていることは学校との連携のお陰です。



3. 小学生の学習・居場所支援

小学2年生で九九の学習、小学3年生では外国語活動が始まります。学習への抵抗感が低年齢から始まっています。不登校の理由はいろいろありますが、学習への抵抗感もその一つです。令和2年度は小学生の支援が増えました。今までは個人的に繋がっていましたが、学校やスクールソーシャルワーカー、家庭児童相談員等から支援依頼がありました。学校へ行かれない児童には居場所として支援するケースです。支援員との関係づくりをしながら家庭や学校以外で安心できる場の提供は、エネルギーチャージになります。早めの連携、対応で学校へ足が向き始めた児童もいます。小学校とも連携していかれるよう工夫していきたいと思います。

コラム

保護者の想い

私の子供は中学二年の秋頃から、朝起きると頭痛や腹痛を訴えるようになり、欠席が増え始めました。そして、翌年二月から卒業式まで、学校へ行くことはありませんでした。

この間、私は、さまざまな書籍・情報・考え方に付き、どれが子供にとって一番良い対処なのか迷いながらも、子供に向き合ってきました。そんな時、市の相談員から「むぼいすを紹介され、相談に行きました。清水先生に「親御さんの対応は間違っていないよ。これまでよく頑張ってくださいね。もう少しですよ」と言っていたら、自分たちが忘れかけていた本当の笑顔を取り戻せた気がしました。

子供は勉強への抵抗感があるようで、高校の資料を見ようとはしませんでした。清水先生の言葉を信じ、ゆっくり見守ることにしました。そして、卒業時期となり卒業証書を手にする、進学のことを口にするようになったのです。改めてさくら国際高校の話をする、と、「やってみたい」という言葉が出てきました。

その後、先生方との面談を重ね、入学の意味も固まりました。一年以上学校に行っていないため、学習への不安はあるようですが、それでも前を向いて一歩ずつ進んでいるように見えます。個々のペースに合わせて指導いただけることは、本当にありがたいと思っています。おりにきつと咲く」この言葉を胸に、子供が羽ばたいてゆく姿を信じ、見守っていききたいと思います。



高卒資格取得支援事業 バンブーアカデミー

北信キャンパス・須坂キャンパス・飯山学習センター 活動の様子

ブログ「ぱーむばいす活動報告」より抜粋 <http://palmvoice.exblog.jp/>

皆で乗り越えましょう (北信 2020. 4. 14)

例年なら、生徒が大勢登校している4月ですが…今年は生徒のいない寂しい教室です。入学式も中止になり、新入生歓迎会も延期になってしまいました。

北信キャンパスでは、学年ごとに登校可能日を決め、密集、密着、密閉な状態にならないよう対応しています。

先の見えない状況で、不安ばかり大きくなってしまいがちですが、なんとか、皆さん一緒に乗り越えましょうね。



内部改装学習 (飯山 2020. 4. 19)



3月、春休み。新学期に向けて、1階の床をフローリングにする工事に在校生有志が取り組みました。新入生をむかえます。

午後活 (飯山 2020. 6. 17)

コロナの影響で登校生徒が少ないけれど、少しずつ午後活で作業に取り組みはじめます。1年生と3年生と一緒に農業資材を洗います。



午後活農業実習 (飯山 2020. 6. 13)

コロナによる分散登校で生徒が少ない中、今年も里芋定植の時季をむかえました。

1年生と3年生による里芋定植。1時間で500近く植えました。代々引き継がれていきます。



第1回オープンキャンパス (北信 2020. 7. 27)

7月26日に第一回オープンキャンパスがありました。密集を避けるために、3回に時間を分けて行い、総勢11名の中学生が参加しました。

どの子も一生懸命説明を聞いたり、課題に取り組んだりしていました。

進路を考える大切な時期。それぞれが、自分に合った進路選択ができますように。

次回のオープンキャンパスは10月11日(日)です。



体育祭 (須坂 2020. 10. 22)



北信キャンパス、須坂キャンパス、飯山学習センター合同で体育祭を行いました。

今年は、コロナ対策として学年別に時間をずらして行いました。毎週体育の授業で練習してきた、ふらばーるバレーとバドミントンの試合。リラックスした雰囲気の中で楽しんで取り組むことができました。

競技に参加しない生徒は、得点係として活動してくれました。例年とは違う形の体育祭でしたが、大勢参加できてよかったです。

校内実習やっています (須坂 2020. 12. 17)

師走に入り、寒さもどんどんと増していますが、生徒たちは元気に登校しています。

3年生は自分の進路を決め始める時期になってきました。進学、就職…それぞれ目指す道に向かって努力しています。就職したいけどまだ不安がたくさん!そんな生徒もいます。そこで校内実習を行うこととなりました。



毎日学校に来て体力づくり、生活リズムの改善。そして校内だけではなく、ジョブカレ中野にも協力していただき、校外での実習も組み込んでいます。

やはり学校外に出ることには大きな不安もありますが、1週間続けることで、慣れることもできました。

まだまだ校内実習は続きますが、社会へ飛び出す一歩になってくれたら…と願っています。

1年生進路研修 (北信 2021. 2. 25)

入学して1年、だいぶしっかりしてきた生徒達。真剣に取り組む姿が見られました。



集団が苦手な子も多いですが、こうして過ごせるようになりました。

4月には2年生になります。いろんなことに挑戦して、成長していく姿を楽しみにしています。

クリスマス会と終業式 (北信 2020. 12. 24)

今年のクリスマス会と終業式は学年ごとに分かれて行いました。



久しぶりに皆で集まり、楽しい時間になりました。

午後活の内職で得た資金で、お弁当を買いました。家でロールケーキを作ってきた子もいました。楽しい時間の後、レポートも頑張りました。

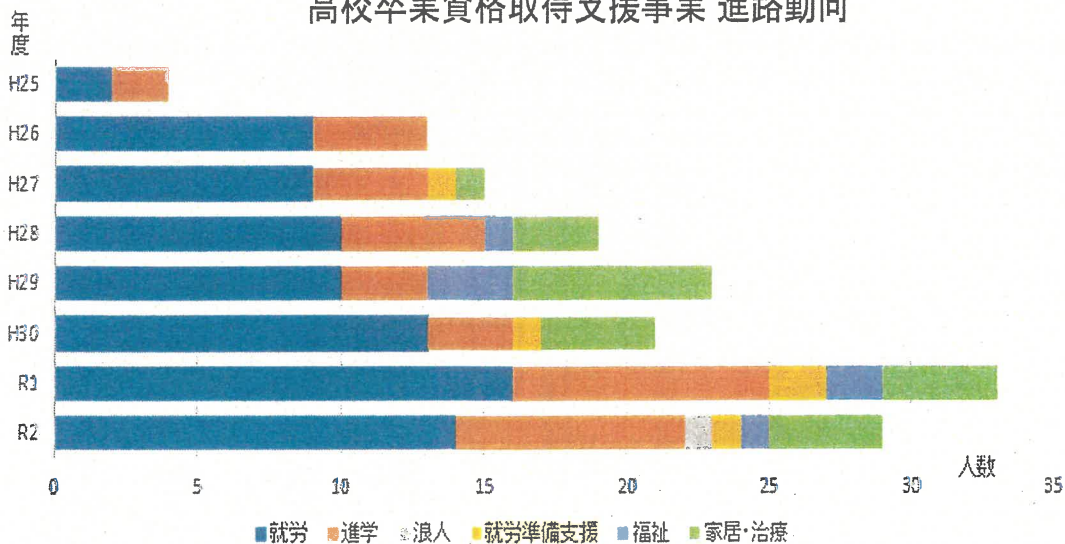
来年度へ向けて… (須坂 2021. 2. 9)

レポート提出も一段落し、残すは後期試験のみとなっています。しかし、来年度進学を考えている生徒にとってはすでに勝負が始まっている…と言っても過言ではないと思います。

須坂キャンパスの演習室も進学希望者が各教科の演習を受けています。学習をするクセもつけていかないといけないので、必死に学習しています。先輩たちの背中を見て、日々学習に熱が入る2年生たちにそっとエールを送っています。



高校卒業資格取得支援事業 進路動向



就労準備支援事業

ジョブカレ利用者 23名 就労 6名

昨年度9月に開設したジョブカレ中野ですが、長野県北信建設事務所と県有財産の定期建物賃貸借契約を締結することができました。令和2年10月に中野市中央の中野庁舎に移転し、運用を開始しました。契約に先立ち、長野県の管理部局、北信建設事務所、中野市福祉課ほか多くの行政の皆様にお力添えをいただきました。見学や体験も含め若者の利用が増えてきました。企業へのアルバイトにつながった研修生もいます。



年度途中で、これまで進路指導や企業開拓、実習材の調達営業、無料職業紹介に取り組んでいた宇賀神芳夫が急逝し、今後の事業展開が不安視されましたが、生前の営業の成果もあり、株式会社竹内製作所様からのボルト座金組み込み作業は月12万本増量しました。株式会社ムカイ様からは新たな金属研磨の実習材の提供などをいただき、より多くの若者に所内実習の機会を提供することができるようになりました。コロナ禍で大変な状況ではありますが、地域の企業の皆様にたくさんの応援をいただいております。

無料職業紹介所については、職業紹介責任者を理事長の池田が担当することとし、国より継続の認可をいただきました。

これまでの取り組みで、①ひきこもり状態にある若者の顕在化、②自力で通える範囲の支援場所の不足、③経済的理由により利用できない若者、④高校卒業後に就職につながらない若者の増加、⑤精神疾患を持っているが福祉サービスにつながらない若者の増加、といった問題が見えてきました。

利用を必要としている若者、行き場を求めている若者がいつでも利用できるように利用者負担軽減と持続的な事業運営を目指して行政の皆様はじめ多くの方のお力と知恵を頂きたいと考えています。

ジョブカレ飯山

1, 開設 毎週月～金 午前9時～午後5時
(水曜 体育・木曜 個別開設)

2, 内容

(株)竹内製作所 ネジ内職
(株)長野電材 プラスチック製品ゲートカット
(株)ムカイ
金属部品ドロス除去・バリ除去、精密部品組立

3, 今年度の利用者

16名 (男子14名・女子2名)

4, 就労または継続支援 5名

特徴

①豊富な活動量

- ・毎週の体育活動
- ・内職教材

②きめ細やかな支援

- ・ハローワーク同行支援
- ・電話の受け答えの指導・練習
- ・協力して行う清掃・整頓活動
- ・自力通所に向けた送迎、自転車整備

③スモールステップアップ

- ・作業量の調整、作業や実習の見通し

ジョブカレ中野

ジョブカレ中野利用状況

1, 開設 毎週月～木 午前9時～午後3時

2, 内容 (株)竹内製作所 ネジ内職

3, 今年度の利用者
7名 (男子3名・女子4名)

4, 就労 1名

特徴

①静かな環境

②きめ細やかな支援

- ・通勤練習

(バスや電車と一緒に乗り、切符の買い方から乗り方マナーまで指導)

- ・電話の受け答えの指導

- ・職場にふさわしい身なりの指導

③スモールステップアップ

- ・作業量の調整、作業や実習の見通し



学習支援事業

支援員 5名 利用者 32名

支援時間数 937時間

(内 県学習支援160時間・まいさぼ中野47時間・まいさぼ飯山39時間)

進路 下高井農林高校 中野立志館高校 中野西高校

利用者は減少していますが、学習や学校生活における困難さは大きくなっています。特別支援学級に在籍しているのに進路を見据えた支援が行われていない生徒も増加しています。3年生になって慌てて進路指導が始まり、希望している進路とこれまで取り組んできたことのギャップが大きくて苦労したり、無気力になってしまっている利用者が見受けられました。

学校での支援会議に呼ばれるようになり、同じ方向で支援をしていくことが可能になった一方で、学校での支援の方向が未確定、保護者や本人の同意を得られていない等、具体的に支援の方向が示されないまま時間が過ぎていく状況も増えていると感じています。入試直前で本当に本人の希望する進路が明らかになって慌てて対応する事態もありました。

不登校状態の児童・生徒に対する平日日中の学習支援の要請にも対応してきました。学校とは異なる空間での学習や活動に安心感と期待感をもって参加している生徒もいます。ほかの生徒と交流しながら進路について考えたり、自分の生活を振り返ったりする機会にもなっています。学校との連携が増えてくるとともに、体育館などの使用について、自治体の施設利用の減免が受けられるなど、行政の理解と協力も得られるようになってきました。地域の子どもを地域で支えるという姿勢を明確に打ち出している自治体が増えたように思います。

生活困窮者自立支援事業の学習支援として中野市・飯山市と、単独事業として木島平村と契約して当事者負担なしの学習支援を行ってきましたが、他の町村部との支援の差が課題でした。2020年度は木島平村分の支援を県と契約し、160時間の実績を上げました。来年度は野沢温泉村、栄村の学習支援について県地域福祉課と協議して契約する方向で進めています。支援の手のひらが増えつつあると感じています。



利用者の声

僕は学習が苦手です。学校では特別支援学級に入っていました。先生の話聞いてわかる時もあるけど、頭が真っ白になってしまう時もあります。やったことも忘れてしまうことがあります。書くことも計算することもちょっと時間がかかってしまいます。

なので学校からの宿題は九九や掛け算や割り算のひっ算をやっていました。テストも勉強していませんでした。行きたい高校があったけどどうしたらいいかわからないまま3年生になっていました。

でも、本当に行きたい学校について話を聞いてくれたり、そのために必要なことや今の自分でできることを整理して、応援してもらったりして、行きたかった学校に合格することができました。

心配なことはあるけど、なんか自信がついた気がします。高校に行っても頑張ります。

居場所支援事業



デイキャンプ (9月)

一昨年度は休止していた居場所支援を再開しました。

利用者 小学生1名 高校生1名

計画11回 実施10回

(8月の「ひろえば街が好きになる」活動はコロナの影響で中止)

活動内容が明確で、時間・場所も決まっているので、安心して楽しく活動できました。異年齢集団で非日常の活動は、期待感とともに新しい自分の姿や新しいかかわりの発見につながったようです。

回を重ねるごとにお互い上手にコミュニケーションがとれるようになっていきました。

振り返りと今後の重点

2020年度事業実施方針

「子ども・若者の社会的自立に向けた出口戦略の構築、整備」

○相談事業

- ★早期発見、早期対応を基軸として、自治体・福祉部局・学校・支援機関等、多様な機関との連携を図り、相談部支援員研修、行政福祉部局等と連携した家庭支援(親子関係、経済的問題)に取り組んできた。
- ★相談部の持続可能な体制構築を目指して相談や支援会議への協力の仕方などに一定の枠組みづくりをした。理解が広がった。学校との連携については明確なミッションが示された上で要請に応じていく方向である。

○高校卒業資格取得支援事業「バンブーアカデミー」

- ★安全で安心して学べる学習空間の確保、個に応じた教科指導・生活指導研究を進めた。須坂キャンパスには進学に向けた学習室と教員の配置を行い、定着した。
- ★育成を視野に入れた人事計画では、情報科の教員養成とスーパーバイズ可能な講師獲得をした。
- ★栄村への学習スペース確保についての調査・検討については、県の学習・生活支援事業として県地域福祉課や栄村教育委員会と協議を始め、高校生を含めて支援実施の方向である。また、野沢温泉村についても村の教育委員会と福祉係、県地域福祉課と協議して支援実施の方向となった。

○就労準備支援「ほっぷ・すてっぷ JOB college」

- ★ジョブカレ中野の運営については、県北信建設事務所と中野庁舎内のスペースについて賃貸借契約を結び、新しい場所で運営を開始した。契約にあたっては県管理部局、建設事務所、中野市福祉課などの支援をいただいた。
- ★協力企業開拓については、実習先やアルバイト先を企業から紹介してもらえるようになってきた。
- ★カリキュラム研究、個別の支援計画作成については、交通機関利用の練習や実習先への自動車通勤など、個別の課題についてきめ細かく実施した。
- ★無料職業紹介所については職業紹介責任者を変更し、継続の認可を得た。これまでの開拓が生きて企業やハローワークからの相談や要請が来るようになった。
- ★所内作業教材については新規の作業や増量などの協力を得られた。

○進路指導の充実

- ★進路指導の充実を図るため、北信キャンパス・飯山学習センター・須坂キャンパスの3施設に進路指導担当者を置き、生徒指導の経過を理解した担当者が企業と情報を交換しながら機動性をもって展開できるようにした。
- ★新規進路指導員の人材発掘については見合わせている。

○経営基盤の整備

- ★正会員の増強拡大 目標12名以上、地域とつながる支援者、協力者の拡大については具体的な事業を通して継続して取り組んでいく。

2020年度行政とのタイアップ事業

困難を有する子ども・若者の専門的な自立支援の場応援事業 (長野県)
中野市就労準備支援事業及び学習・生活支援事業(中野市)
飯山市就労準備支援事業及び学習・生活支援事業(飯山市)
地域自殺対策強化辞儀用若年者相談窓口設置業務(飯山市)
木島平村不登校児童・生徒支援事業(木島平村)
信州パーソナル・サポート事業(生活困窮家庭の子供に対する学習支援・生活支援) (長野県)

まずはご相談ください!

各事業の窓口は「相談」です。学校生活や日常生活に困り感をお持ちの方はもとより、ぱーむばいすが行う支援に興味のある方は、まずご相談ください。

相談は基本的に無料です。お気軽にご連絡ください。
※秘密は厳守いたします。

◎面談による相談 (完全予約制)

月～木曜日、第3土曜日
場所：ぱーむばいす施設

◎電話による相談

月～金曜日 9:00～17:00

◎メールによる相談

随時受け付け

相談用メール sakurahokushin@gmail.com

相談担当者 清水美鶴

TEL 080-1336-6243

(受付時間 月～金 午前9時～午後5時)

メール palm-voice2008@docomo.ne.jp

※詳しくは相談パンフレットをご覧ください。

各事業の詳細についてはホームページをご覧ください。

ホームページ

<https://palmvoice.jimdofree.com/>
ブログ

<http://palmvoice.exblog.jp/>



賛助会員募集とご寄付のお願い

ぱーむばいすでは賛助会員とご寄付を募集しています。

当法人の活動に賛同してくださる方は、ご協力よろしくお願いします。

賛助会員 会費 年8,000円
寄付 一口1,000円 (何口でもOK)
振込先 ゆうちょ銀行 ○五九 当座 0048919
NPO法人 ぱーむばいす

アクセス

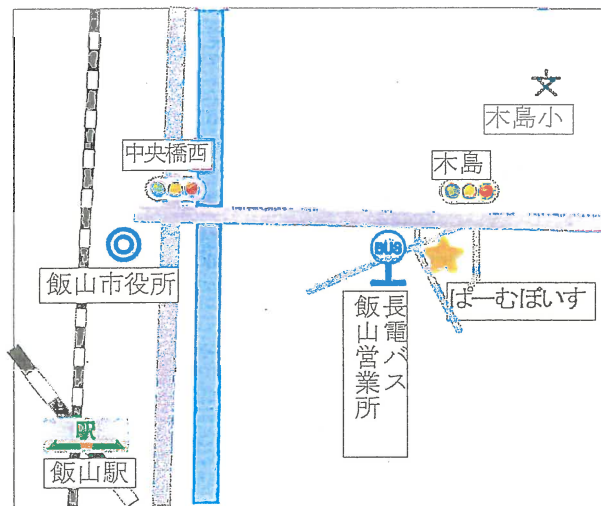
●法人本部 (事務局)

〒389-2234 飯山市大字木島字向田978-1

TEL/FAX 0269-67-0415

TEL 080-1336-6243 (清水)

Mail palm-voice2008@docomo.ne.jp



長電バス飯山営業所向かい側

学校生活や社会生活に不安感を持っていたり、ひきこもりがちな青少年と保護者の方へ

相談・学習支援・居場所づくりのお手伝い

NPO法人

ぱーむばいす

北信地域を中心に、学校生活や社会生活になじめない、抵抗感を感じる青少年やその保護者の支援に取り組んでいるNPO法人です。

相談事業、小・中学生の学習支援、居場所支援、若者のための高卒資格取得や就労に向けての支援を行っています。

学校だけでなく、医療機関、関係行政機関、各種団体とも連携を図りながら活動しています。

- | | |
|-------|------------------------------------|
| 2009年 | NPO法人ぱーむばいす設立
相談事業・学習支援・居場所支援開始 |
| 2012年 | 北信学習相談センター開設 |
| 2015年 | 面接指導施設に昇格 北信キャンパスとなる |
| 2015年 | 就労準備支援 ジョブカレ開設 |
| 2016年 | 飯山学習センター、須坂学習センター開設 |
| 2017年 | バンブーアカデミー開設 |
| 2019年 | 10周年記念式典挙行 |
| 2020年 | 須坂学習センター キャンパスに昇格 |

事業・組織体制とスタッフ

2021年4月 ○印は責任者

NPO法人 ぱーむぼいす

理事長 池田 剛

事務局 広瀬由美子 鈴木寿子

※北信地域を中心に、学校生活や社会生活になじめない、抵抗感を感じる青少年やその保護者の支援に取り組んでいるNPO法人

相談 ○清水美鶴

<高卒資格取得支援>

<就労準備支援>

学習支援

居場所支援

バンブーアカデミー

ほっぷ・すてっぷ JOB college (ジョブカレ)

提携 学校法人煌桜学園
さくら国際高等学校

学習の定着が困難、集中力が続かない等、学習に不安のある小・中学生を対象に、1対1の個別学習を基本とした支援をする。

集団生活になじめない小・中学生を対象。小集団でのさまざまな活動とおして、生活面でできることを増やしたり、体力をつけたり、人との関わりを学んだりするための支援をする。

- 池田 剛
- 服部裕美
- 池田千里子
- 奥村香世
- 清水美希

- 池田 剛
- 清水美鶴

<面接指導施設>

<面接指導施設>

北信キャンパス

須坂キャンパス

- 清水美鶴
- 服部裕美
- 奥村香世
- 増田伸夫
- 和田宏昭
- 山本千鶴

- 清水美希
- 森山仁美
- 白川 理
- 増田正明
- 山本千鶴
- 和田宏昭
- 中沢津也子

<連携教育施設>

スクールカウンセラー

飯山学習センター

公認心理士
山田富佐子

- 清水幸雄
- 吉澤和之
- 頼所くるみ
- 宮崎恵子
- 和田宏昭
- 山本千鶴

特別講師・顧問

一般財団法人
セーフティ総合研究所
代表理事 南澤信之

働くことに悩みを持つ若者を対象にした就労準備支援。抱えている問題を一緒に整理し、生活習慣を見直し、面接やマナー等を学ぶ。所内内職から始まり、職場見学、職場実習など無理のないスケジュールでステップアップを図る。面談と振り返りを繰り返して、就労に向けた力を徐々につけていく。

ジョブカレ飯山

- 池田 剛
- 山本千鶴
- 藤澤稜子

ジョブカレ中野

- 清水美鶴
- 桑原理恵子

さくら国際高等学校
上田市にある広域通信制・単位制の高等学校。この学校での学び方には、上田市の本校に所属する「本校通学型」と全国各地にあるキャンパスや学習センターに所属する「集中スクーリング型」がある。バンブーアカデミーは集中スクーリングでの高卒資格取得を支援する。